

公表:令和 4年 3月 25日

事業所名 児童発達支援 とらこや

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか		○			基準以上に配置しているが、通所する子どもの様子に応じて検討をしていきたい
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				活動により区切っていたり、コーナーも作っている。特性に合わせパーテーションを使うなど工夫している
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				消毒等感染対策に配慮したり、清潔を心掛けている
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○			毎年目標設定と振り返りは行っている
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				年に1度行い、職員での話し合いの場を設けている
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				年に一度行い、ホームページにて公開している
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		実施していない
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○			内部研修は行っていたが、コロナ対策の為、外部研修を控えていた
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				モニタリングで保護者の意向を聞きつつ、子どもの生活の様子を観察したり実際に関わりをもち、計画を作っている
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				振り返りで一人ひとりの目標を確認し、それに沿った支援を行っている

	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				リズム遊び、製作、運動遊び、自由遊びなどいろいろな活動を取り入れている
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				記録の方法についても見直しを行いながら行っている
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○			必要な子については行っている。市町によっても対応が異なっている
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○				保育園や病院と行っている
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○				指示書を頂いたり、電話での連絡で情報を得たり、相談したりしている
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				必要に応じて行っている
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				書類にて行った
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		多く機会がなかったが、聴覚特別支援学校などの専門機関や医療機関には助言をいただいたりしている
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				遊び場を共有している

	②9 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			○		機会がなかった
	③0 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				ヒヤリハットを行っている
	③1 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○			ペアレントトレーニングとして行っていないが、必要とするときには助言や関わり方を実際に行いながらお伝えしている
保護者への説明責任等	③2 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時、法改正時に説明を行っている
	③3 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	③4 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				モニタリングや送迎時、連絡帳で相談があったときや気になる事があったときに声掛けし話をするようにしている
	③5 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		コロナの為集まることが出来なかったが、今後実施していく用意はある
	③6 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				相談があった場合には迅速に対応できるよう、関係者と相談しに行っている
	③7 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				コドモンとらこやだよりにて活動の様子や写真、連絡を行っている
	③8 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				人に合った方法で連絡を行うようにしている
	③9 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	④0 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		感染対策が優先になっている為、実施できていないが、状況に合わせて実施していきたい
	非常時等の対応	④1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○		
④2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○				火災と地震の訓練を行っているが、少しずつ笛の音にも慣れ、集合もできるようになっている
④3 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか			○			服薬、必要な医療情報は指示書を頂いている。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○				医師の指示書により給食は除去食を提供している
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○			事例集になるほど数はないが、ヒヤリハットを書くように心がけている
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				職員研修を実施している
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○			身体拘束をしないことを前提に、一日の振り返り時に身体拘束がなかったか都度確認をしている

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和4年 3月 25日

事業所名 _____ 保護者等数(配布数)20 回収数 17 割合 85

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	88%			12%	室内も室外も広く活動スペースはたくさんある 身体を動かせるスペースがある事がありがたい 利用人数が増えているようだが、特にスペースは気にならない 室内も室外の広く、活動スペースはたくさんあると思う	基準では30人分のスペースを確保しています。広いスペースを活用して色々な活動をしていきます
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	59%	6%		35%	看護師を増やして欲しい	看護師の増員については検討しています
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	76%			34%		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	76%			34%	室内も室外も日が良く当たり、気持ちの良い空間だと思う とてもきれいだと思う 明るく清潔だと思う	これからも、清潔で過ごしやすい環境になるよう心掛けていきます
適切な 支援の 標	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%				子どもの様子と保護者の要望を踏まえて考えてもらっている	保護者のニーズに応えられるように心がけていきます
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	82%	6%		12%	お迎えの時にその日の様子や出来たことを教えてもらえるのは、びっくりすることも多く嬉しい。 定期的に面談をいただき丁寧に作って頂いています	とらこやでの生活の様子を分かりやすく伝えられるよう努力してまいります
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	65%			35%		ひとりひとりの課題に合った個別訓練や製作、サーキット遊び(運動遊び)やプールなど、季節や行事に沿った活動も取り入れています

こ 児	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	59%	6%		35%	<p>保育園の子どもたちと活動する機会があり、普段は接することのない子供にも興味が出てきている</p> <p>コロナ禍において、機会は減っているものと推察します</p> <p>コロナ禍のため、安全優先で対応くださっていると思います</p> <p>コロナ禍でどのようなになっているかわからない</p>	感染対策や時期に考慮しながら、屋外の遊ぶスペースを共有し、自然な交流をしています
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94%			6%	入園児に説明してもらっている	法改正などにより、変更があったときにもお伝えしています
保 護 者 へ の 説 明 等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	94%			6%	面談の時に説明してもらっている	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	76%		6%	18%	<p>とらこやでのやり方を教えてもらえるのは家でもTRYしやすくてとても助かる</p> <p>アドバイスして頂いたことを家でも意識しています</p>	とらこやの生活の中で試してよかった方法などお伝えしていきます
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	82%	12%		6%	<p>お迎えの時にその日の様子や出来たことを教えてもらえるにはびっくりすることも多く嬉しい</p> <p>話しやすい環境で助かっています</p>	たくさんのお話をして共通理解を持って療育していけるよう意識していきます
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	88%	6%		6%	<p>送迎時の短い時間以外にゆっくり話せたり、いろいろ聞ける時間はとても有意義です</p> <p>アドバイスなど参考にしています</p>	希望のある保護者の方に子どもとの遊び方や、食事方法を、とらこやに親子通所していただきお伝えしました
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18%	6%	24%	52%	<p>コロナ禍で開催されていないということでしょうか 今年度はなかった</p> <p>コロナの影響で参加したことがないのでわからない</p>	今年はコロナにより開催できなかったが、来年度は親子参加のイベント(PonoPono)を予定している
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	82%			18%	お聞きしたことにきちんと確認や対応をいただいています 不安なことや安全面について言及すればすぐに対応してくれ、話を聞いてくれている	相談しやすい雰囲気づくりをしています
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94%			6%	OPEN時に比べ子どもの人数も増え、少なくなっている	コロナの感染対策を重視していたため、対面の時間を短くするよう工夫していた

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	94%			6%	とらこやだよりやコードモンで見ている	とらこや便りやコードモンでお手紙を配信している
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	88%			12%		
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	76%			18%	感染症については配慮がなされている 防災訓練についてはわからない	マニュアルはあるがその内容を保護者には周知していなかった。防災訓練の様子はお伝えしていた
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	76%			18%	非常時のことは心配なので、毎月訓練してもらっていることはありがたい	月に2回防災訓練を実施している。小児一時救急の研修もしている
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	82%			12%	楽しく通えています いつもニコニコしているので楽しく通えていると思います	楽しみに通って来てくれる子どもたちの姿がとても嬉しく、職員も元気をいただいています
	㉓	事業所の支援に満足しているか	94%			6%	子どもはいろいろな刺激を受けられ、親にとっての共感してもらえる場であり、満足しています 今年度で、支援終了し幼稚園に行くが、来年も通いたくらい満足している。もっと早くこのような支援があることを知りたかったので、必要な方々の救いになると思います。感謝しています 先生方は一生懸命子どもの支援を下さっています 日々成長を感じます。いつもありがとうございます	保護者の方やお子さまの気持ちに寄り添いながら、「全てはこどもたちのために」を合言葉に、これからも一人ひとりに合わせた療育をしていきます

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。